

議員提出議案について

平成31年第1回筑紫野市議会定例会（3月）において、次の発議を提案し、可決しましたので、その内容をお知らせします。

発議第1号	建設従事者のアスベスト被害の早期救済・解決と被害者救済基金の設立を検討することを求める意見書
<p>【趣旨】</p> <p>日本では建設業従事者に最も多くのアスベスト被害者が生まれています。これらの被害者の多くが高齢化しており、それに伴う病状の進行を考慮すれば、被害者の救済に向けて早急な対処が求められます。</p> <p>建設従事者のアスベスト被害の早期解決と被害の根絶を図り、被害者に対し速やかに、また、負担なく救済するための「被害者救済基金」創設の検討を国に対して求めるもの。</p>	